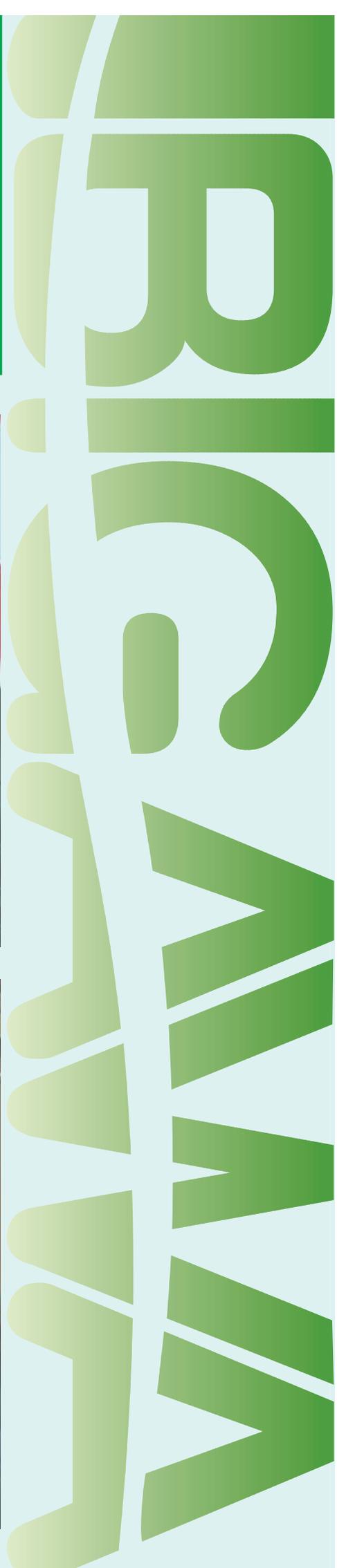


新「揖斐川町」誕生

2005 3月 広報
No.1

いび がわ



振興事務所 開庁式



谷汲振興事務所・教育委員会



春日振興事務所



久瀬振興事務所



藤橋振興事務所



坂内振興事務所

平成十七年二月二十二日

新「揖斐川町」誕生

「自然と歴史が育むふれあいと活力のある健康文化都市」を目指し、新たなまちの幕開けを迎えました。皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



揖斐川町長職務執行者
樋口直嗣

平成十五年七月一日揖斐ふれあい町村合併協議会が発足し、以来十四回におよぶ協議を重ね、平成十六年十一月五日の総務大臣の告示を経て、平成十七年一月三十一日、ここに新「揖斐川町」誕生という歴史の幕開けを迎えました。ここにいたるまでご理解とご協力をいただきました町民の皆様をはじめ関係者各位には対し深く感謝申し上げます。

新「揖斐川町」の将来像を「自然と歴史が育むふれあいと活力のある健康文化都市」とし、揖斐という古い歴史を持つ地域が、歴史、文化を重んじた文化都市を創っていくという一つの大きな目標を実現するために、教育的な観点、また文化的な観点からこの地域を形成して頂いた父祖の精神を受け継ぎ、次の新しいまちづくりに努めていく必要があります。決して派手なまちづくりではなく、歴史や文化を尊重し、地域の資源を十分活用しながら交流産業を活性化していかなければなりません。

揖斐川町役場をはじめ分庁舎および各振興事務所において今までと同様に町民の皆様にご迷惑のかわらないよう、また一刻も早く合併の不安を取り除くよう努め、町民の皆様が合併してよかったですと思われるよう取り組んでまいります。

揖斐川町がより早く一体化し、課題の克服をしながら住みやすく活力のある地域づくりができますよう、町民の皆様のさらなるご協力をお願いいたします。

新町の門出



町長職務執行者式辞

一月三十一日、町の業務が始まる前に揖斐川町役場三階大会議室において、県議会議員、県関係者、これまで一町五村を支えてきた元町村長、区長会長を来賓に迎え、約百三十人の職員が出席し開庁式が行われました。

樋口直嗣町長職務執行者が「派手なまちづくりではなく、歴史や文化を尊重し住みやすく活力ある地域づくりをしましょう」と式辞を述べました。



テープカットで開町を祝う

あいにくの雪模様でしたが、引き続き揖斐川町役場玄関に場所を移し、渡辺県議会議員、高橋県議会議員、西濃振興局長、揖斐事務所長、元町村長、樋口町長職務執行者によりテープカットが行われました。テープカットと同時に『祝「新「揖斐川町」誕生」』の懸垂幕が下ろされ、新町の発足を祝いました。



辞令交付(坂内振興事務所)



辞令交付(谷汲振興事務所)

旧五村の役場は、それぞれ分庁舎・谷汲振興事務所、春日振興事務所、久瀬振興事務所、藤橋振興事務所、坂内振興事務所へと変わりました。それぞれの振興事務所では辞令交付および新しい事務所の看板の除幕などが行われました。

住民の皆様にご迷惑をかけないよう、地域に密着した行政サービスを行ってまいります。

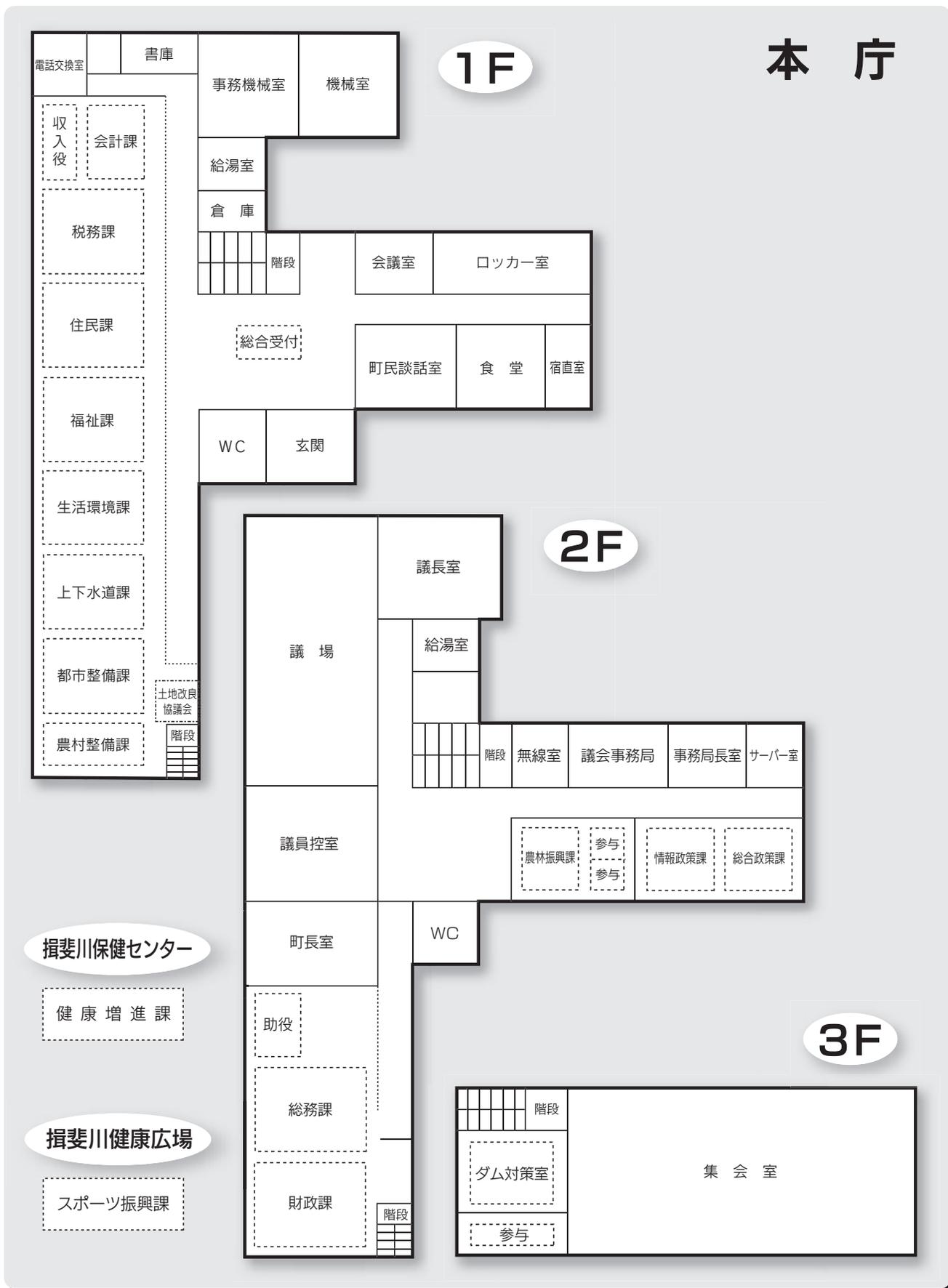
開庁式の前に揖斐川町役場三階大会議室において、参与、本庁勤務の全職員、振興事務所長が出席し、辞令交付式が執り行われました。参与、部次長、本庁の課長、振興事務所長、教育委員会の部次長が代表して辞令を受け取りました。その後、樋口町長職務執行者より「各職員が合併前の町村の垣根を外し協力し合い、町民に「合併してよかった」といわれるようなまちづくりに向けて取り組んで頂きたい」と訓辞がありました。



職務執行者より辞令交付

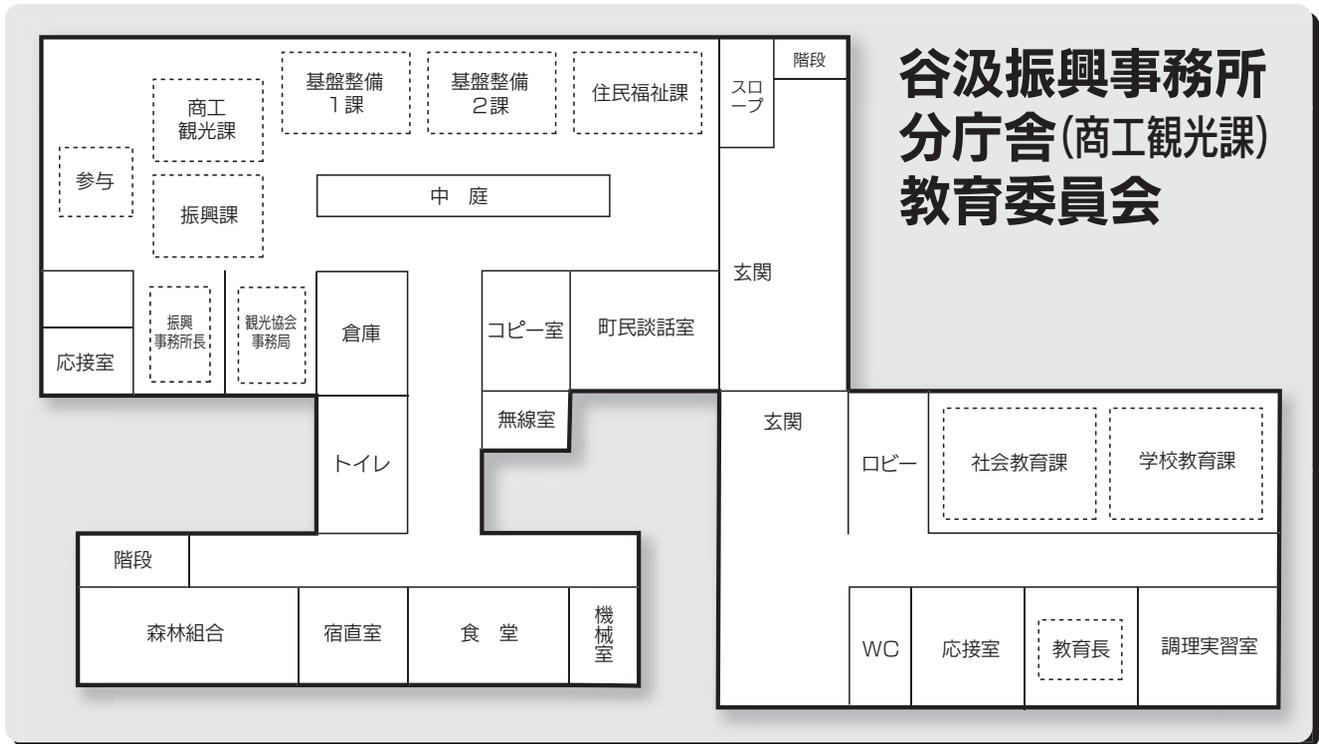
各振興事務所配置図

配置になりました。どうぞよろしく申し上げます。



新「揖斐川町」本庁・

1月31日から本庁・各振興事務所は図のような



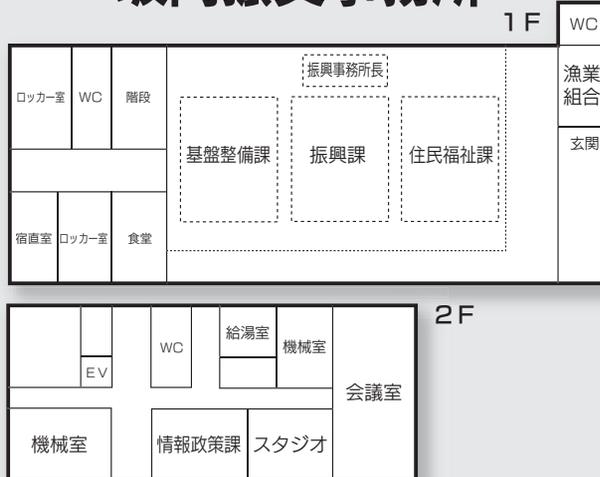
久瀬振興事務所



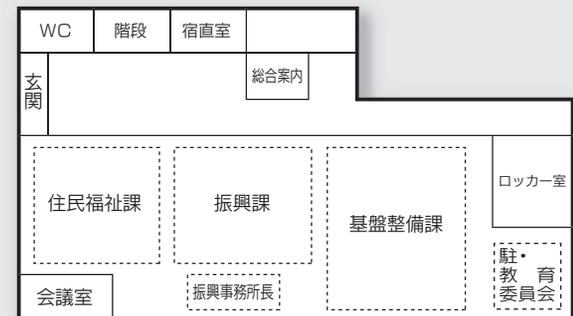
春日振興事務所



坂内振興事務所



藤橋振興事務所



新「揖斐川町」人事

(平成十七年一月三十一日付)

《健康福祉部》

部長 知本俊行

【住民課】

課長 小畑秋司
 主幹 山口勝彦
 課長補佐兼住民係長 末松敏幸

課長補佐兼保険年金係長 岩間誠

主任 中川正典
 主任 樋口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

主任 榎口三千代
 主任 前川政美
 主任 高橋由利
 主任 河村里奈
 主任 松原由美子
 主任 生田淳
 主任 新川暁子
 主任 足立恵梨子

課長補佐兼社会福祉係長 高橋義和

課長補佐心得(揖斐広域連合派遣) 杉山美知子

高齡者福祉係長 竹中千博

児童福祉係長 若山孝子

係長(揖斐広域連合派遣) 河瀬浩治

主査 小森英孝

主任 竹山信博

主任 今井克喜

主任 菅原昌志

主任 岡部弥世子

主任 今井るみ

課長兼揖斐川保健センター所長 山岸美代子

課長補佐兼健康増進係長 岸 妙子

係長(駐春日) 小寺瑞穂

係長 藤原輝代子

係長心得 久富実千代

係長心得(駐谷汲) 林 千恵美

《企画部》

部長 小森勝義

【総合政策課】

企画部次長兼課長 広瀬雅史
 主幹 衣斐良治
 主幹 坂口正信
 課長補佐兼地域振興係長 今枝文雄

主任 高橋直樹
 主任 宮腰美和
 主任 宮脇憲輔

《総務部》

部長 高橋敏博

【総務課】

総務部次長兼課長 野原 靖
 課長 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

課長補佐 野原 靖
 課長補佐 成瀬俊光
 主幹 高橋久信
 課長補佐兼人事広報係長 所 ゆみ子
 課長補佐 山岸さとみ
 課長補佐兼管財係長 宮野正臣
 行政係長 土川 靖
 消防防災係長 野原幸司
 主任 立川直之

【財務課】

主任 小森 明

主任 林 宏昭

主任 高橋啓子

主任 松尾和由

主任 高橋啓夫

【情報政策課】

課長 清水勝正

課長補佐兼情報政策係長 船越浩海

主任 所 貴宏

主任 藤井重徳

主任 岡崎康成

主任 小森陽治

主任 中川正志

主任 井口澄子

主任 寺井智紀

主任 松居佑樹

【税務課】

課長 所 敏彦

課長補佐 富田一彦

課長補佐 泉 敏郎

課長補佐 吉田好宏

課長補佐 林 孝行

課長補佐 川村安子

課長補佐 高橋利彦

課長補佐 永井和直

課長補佐 大野貴司

課長補佐 高橋和弥

課長補佐 野口智代

課長補佐 林 将史

【財政課】

課長 高橋 幸

【健康増進課】

課長兼揖斐川保健センター所長 山岸美代子

課長補佐兼健康増進係長 岸 妙子

係長(駐春日) 小寺瑞穂

係長 藤原輝代子

係長心得 久富実千代

係長心得(駐谷汲) 林 千恵美

主任 河村あゆみ

主任 野原晶子

主任 高橋真紀

主任 原 裕子

主任 河村竜彦

主任 川合さとみ

主任 山内美幸

主任 山内美幸

主任 山内美幸

主任 山内美幸

主任 山内美幸

主事 林 恩
主事 林 美千子

【生活環境課】

課長 加藤 政秀
主幹 林 崇久
課長補佐兼生活環境係長 立木 寿明

主任 松久 秀紀

主任 若原 輝幸

主事 杉山 浩基

主事 河本 聖子

主事 窪田 至宏

《農工商工部》

部長心得 神原 和弘

【農林振興課】

農林商工部次長兼課長

主幹 大野 安司
渡辺 利弘

課長補佐兼農務係長 古野 利仁

林務係長 三輪 巖

主任 栗田 俊彦

主任 林 貴義

主事 二宮 焦

【商工観光課】

課長 若林 幹夫

主幹 松野 興伸

課長補佐兼商工係長

觀光係長 岩間 眞二

主事 杉本 いづみ

主事 後藤 竜介

主事 神原 誠司

《基盤整備部》

部長 細野 剛

【都市整備課】

基盤整備部次長兼課長

主幹 窪田 龍男

主幹 松波 好和

課長補佐兼土木係長兼都市計

画係長 橋本 眞澄

主査 野原 邦義

主査 岡部 治久

主任 寺井 一成

主任 河本 太一

主事 浅野 広光

主事 加納 和貴

主事 土本 雅代

主事 松原 和哉

【農村整備課】

課長 鈴木 行正

農村整備課長(土地改良協議

会事務局長) 小森 文雄

課長補佐兼農村整備係長 野原 英司

主査 上田 憲

主事 河村 泰子

【上下水道課】

課長 内藤 晴久

課長補佐兼水道係長 林 ほなみ

課長補佐兼下水道係長 大岩 明宏

主任 土屋 和久

主任 横平 淳

主任 吉田 美貴

主事 牧村 諭

主事 成瀬 岳樹

主事 吉田 千尋

事務局長 岡部 栄一

書記(課長) 永澤 郁子

書記(課長補佐) 北野 嘉樹

書記(係長)

《収入役室》

課長 高橋 立行

主幹 羽川 早苗

課長補佐兼会計係長 川地 貞代

主査 平野 美保子

主任 神谷 基樹

主査 川地 貞代

主任 平野 美保子

《谷汲振興事務所》

所長 杉山 明吉

【振興課】

課長 廣瀬 喜彦

振興係長 高木 英樹

主査 松井 孝二

主任 寺井 智美

主任 小寺 早苗

【住民福祉課】

課長 正村 光隆

住民福祉係長 石原 誓子

主任 鷲見 孝之

主任 宇佐 美みゆき

【基盤整備一課】

課長 窪田 直樹

課長代理 高橋 義弘

主幹 高間 歩

主査 竹中 正和

主事 矢野 陽一郎

【基盤整備二課】

課長 所 直美

主幹 森本 幸晴

主査 三島 晃照

主任 木野 村亨

主事 窪田 匡市

主事 大野 純子

《春日振興事務所》

所長 宮川 康太郎

課長 高橋 信男

主幹 藤原 政尚

管理調整係長 市川 由紀子

振興係長(併社会教育課) 金崎 浩司

主査 小寺 良英

【住民福祉課】

課長兼春日保健センター所長

課長補佐 小寺 助次

住民福祉係長 藤原 辰実

住民福祉係長 小窪 敏子

課長補佐 森 千恵

【基盤整備課】

課長 藤田 孫文

主幹 藤田 一三

主幹 新川 正敏

主幹 小寺 徳生

課長補佐兼建設係長 四井 庄一

産業振興係長 小寺 美佐子

上下水道係長 小寺 淳一

主査 小寺 寿一

主査 藤原 弘

《久瀬振興事務所》

所長 竹中 保昭

【振興課】

課長 小畑 英男

課長補佐兼振興係長 高橋 茂盛

主任 堀 篤
主任(併 社会教育課) 中島 恵

【住民福祉課】

課長 川村源左衛門
課長補佐兼任住民福祉係長 富田真奈美
税務係長 山本照代
主査 高橋美保
主事 清水善之

【基盤整備課】

課長心得 渡辺節夫
課長補佐 松原孝春
課長補佐 矢野幸司
産業振興係長 川口ひと美
建設係長兼水道係長 高橋宗徳
主査 高橋富士夫
主事 増元洋成
主事 増元 緑

《藤橋振興事務所》

所長 田村茂幸

【振興課】

課長 大葉光義
課長補佐兼振興係長 小栗章孝
主査 久野賀弘
主任 宗宮孝臣

主任(併 社会教育課) 中川幸治

【住民福祉課】

課長兼藤橋国民健康保険診療所事務長 中島ともゑ
課長補佐兼任住民福祉係長 中川順人
税務係長 中島妙子
主査 松野裕人
主事 宮川貴子

【基盤整備課】

課長 川瀬雅治
課長補佐兼産業振興係長 橋 博幸
上下水道係長 若園直樹
建設係長 馬淵真二
主査 島崎美和
主事 立木秀和

《坂内振興事務所》

所長 井口治彦

【振興課】

課長 堀井玉男
課長補佐兼振興係長 大村友則
主任 山口正代
主事(併 社会教育課) 高橋良尚

【住民福祉課】

課長心得兼坂内国民健康保険診療所事務長 増田正則
住民福祉係長兼税務係長 高殿高象
主査 新井栄子
主任 近岡ひとみ

【基盤整備課】

課長 平野克彦
課長補佐兼産業振興係長 中井正文
建設係長兼上下水道係長 谷口昭治

主任(駐道の駅)

主査 前川孝彰
主事 蔵田秀彦
主事 山本大貴
主事補 菅原武志
主事補 原 武弘

《教育委員会》

教育次長 小森 脩
教育次長(揖斐郡教育研修センター派遣) 高橋喜芳

【学校教育課】

課長 丹羽敬裕
課長補佐兼総務係長 川口陸士
学校教育係長 高橋明美
主査 宗宮ひとみ

主査 小川敏貴

【社会教育課】

課長 栗野 均
主幹 中島義美
社会教育係長(駐 揖斐川) 岩井孝夫

主任 坪井公師
主事 小森成裕
主事 山本紋子
主事 宮川恵理子
主事(駐 揖斐川) 細野朋洋

中央公民館・揖斐川図書館管理人 倉田しげ子
谷汲サンサンホール管理人 林 尚子

【スポーツ振興課】

課長 久保田正彦
課長補佐 山川繁行
スポーツ振興係長 林 幸司
主任 若原紀章
主事 高橋正宗
主事 高橋康弘
揖斐川健康広場管理人 林 マサ子

《各施設》

【揖斐川学校給食センター】
所長(課長) 高田孝司
調理員 野原久美子

調理員 宗宮美津子

調理員 小川ひさ子
調理員 杉本しず子
調理員 清水時子
調理員 森 京子
調理員 駒月なつき
調理員 林 直美
調理員 加納真弓
運転手 高橋達彦

【谷汲学校給食センター】

調理員 石橋静子
調理員 竹田しのぶ
調理員 仲井智子
調理員 國枝笑子

【春日学校給食センター】

調理員 林 三千枝
調理員 小寺てつ代

【小・中学校用務員】

清水小学校 小牧君代
北方小学校 渡邊るみ
小島小学校 中村和子
谷汲小学校 古野たまゑ
長瀬小学校 杉山あけみ
北和中学校 窪田美季子
谷汲中学校 馬場益美

【小・中学校調理員】

久瀬小学校 竹中立子
藤橋小中学校 戸澤きみ子
藤橋小中学校 小倉かる
坂内小中学校 広瀬妙子

坂内小中学校 新井くみ子
久瀬中学校 竹中ひろみ
久瀬中学校 高橋志げ子

【揖斐川歴史民俗資料館】
事務局長(課長) 加納八郎
主査(駐 藤橋) 川口ひとみ
管理人 森 静代

【いびがわ幼稚園】

副園長(課長補佐) 高橋和子
事務局長(課長補佐) 田中 亨
教諭(主査) 高松喜代子
教諭(主任) 片岡和子
教諭(主事) 林 輝恵
調理員 小林美代子

【揖斐川図書館】

係長 中村美譽子
主事 山本ひとみ

【藤橋城・西美濃プラネタリウム】

課長補佐 松本幸久
係長 川本 励

【森の文化博物館】

主査 駒月雅樹

【揖斐保育園】

園長 浦木京子
主任保育士 林 豊子
主任保育士 林 恵美
保育士 徳永恵理奈
保育士 西村弥生
保育士 林 悦子

調理員 藤井澄子

【揖斐川子育て支援センター】
所長 窪田勝子

【大和保育園】

園長 栗野みねを
主任保育士 武藤恵子
保育士 石原和代
保育士 宮川佳代子
調理員 大谷綾子

【北方保育園】

園長 渡辺美千代
副園長 高橋幸子
保育士 浅野みどり
保育士 細野真由美
調理員 林 貴美子

【清水保育園】

園長 野原千津子
主任保育士 高木富士子
保育士 高橋一恵
保育士 長尾知香
調理員 森本文子

【小島保育園】

園長 上田春美
主任保育士 清水昭子
主任保育士 国枝英子
保育士 林 幸代
保育士 小川恵子
保育士 矢野志織
調理員 内田ひとみ

【谷汲保育園】

園長 田宮幸子
主任保育士 今村裕美
主任保育士 若林まゆみ
保育士 河瀬隆子
保育士 磯川淳子

調理員 安藤照美
調理員 仲井広子
運転手 平野定良

【長瀬保育園】

園長 高橋美江子
主任保育士 長屋明美
保育士 増田裕子
調理員 國枝直美

【かすが保育園】

園長兼かすが子育て支援セン
ター所長 林 孝芳
主任保育士 小林益代
主任保育士 四井羽須美
主任保育士 片山美香
調理員 小寺理津子

【久瀬保育園】

課長補佐 増元光子
主任保育士 高橋美咲
保育士 橋本幸子
保育士 高橋はぎ
調理員 竹中一代
調理員 大西富士子

【藤橋保育園】

保育係長 高橋久美子
保育士 成瀬友紀

【坂内保育園】

保育士 久保田直子
保育士 伊藤祐美

【揖斐川尚和園】

園長(主幹) 成瀬重則
主幹 岩井達哉
主査 四井多賀子
主任 田中千佳

看護師 竹田克子
寮母 小寺好江
寮母 内藤浄美
寮母 高橋和子
寮母 細野千奈美
寮母 細野郁子
調理員 小森しずゑ
調理員 香田笑子
調理員 河瀬洋子
調理員 内藤英子

【揖斐川老人福祉センター】

係長 国枝 真
ホームヘルパー 所 よし子
ホームヘルパー 増田温子
ホームヘルパー 花木みさ子

【谷汲在宅介護支援センター】

主任 長屋房子
主任 仲井朝恵
主事 和藤 香

【谷汲中央診療所】

所長 西脇 勤

谷汲中央診療所事務局長兼谷汲保
健センター所長 今村照文
看護師長 鈴木宮子
看護師 内藤真由美
看護師 竹中美保
看護師 細野春恵

【藤橋国民健康保険診療所】

看護師 吉田寿子
看護師 高橋ひづる

【坂内国民健康保険診療所】

所長 岩田浩志
看護師 清水信子
看護師 山口昌子
看護師 弘岡智恵子

【谷汲シングルシルバーふれあいの家】

看護師 瀧瀬きよみ

【スクールバス運転手】

高橋武一
高橋鉄治
谷口春生
重綱長治郎
田中設夫
五十川和一

【遊らんど坂内】

支配人 中井丈二
調理員 神谷正文
運転手 奥田岩男

100歳おめでとう

100歳おめでとう

西津汲にお住まいの竹中初はるさんが二月四日に百歳の誕生日を迎えられました。樋口町長職務執行者より長寿のお祝いと褒賞金が贈られました。樋口町長職務執行者が普段気をつけていることを尋ねられると「とくに気をつけていることはありませんが、自然のままに暮らせてもらっています。健康な体を与えてくれた親に感謝しています。」とお元氣にお話をされました。また「魚が好きで、一時間くらいかけてゆっくりに食事をするのが健康によいのでは。」と娘さんがおっしゃっていました。

95歳おめでとう

特別養護老人ホーム「まほろば」で暮らす山岸みよ子さんが新町発足の一月三十一日に九十五歳の誕生日を迎えられました。また市場の内藤玉子さんが二月七日に九十五歳の誕生日を迎えられました。それぞれ樋口町長職務執行者より長寿のお祝いと褒賞金が贈られました。

山岸さんは踊りが趣味で、車椅子踊りなどで所内のイベントにも積極的に参加されています。

これからも健康に気をつけて長生きしてください。



山岸さん おめでとう



竹中さん おめでとう

節分厄払い

二月三日に谷汲徳積の谷汲山華厳寺境内において節分厄払いが行われました。本堂で樋口町長職務執行者をはじめ関係者で祈禱が行われた後、豆まきをして一年間の無病息災を願いました。豆まきが行われた赤鬼のいる仁王門前には多数の参拝者が訪れ、参拝者には(社)谷汲観光協会より三百人分の甘酒が振舞われました。



豆まきで無病息災

「大谷トンネル」開通

谷汲大洞地区と大野町を結ぶ「大谷トンネル」が完成し、二月二十七日に開通式典が開かれました。関係者と地元住民がテープカットやパレードで開通を祝福しました。

このトンネルは、近くを通る山越えの県道に代わり両地区を短距離で結ぶ産業観光ルートとして計画され、平成十三年に着工しこのほど供用開始されました。

トンネルは全長六六三メートルで両側の取付町道を含めると総延長二、一〇四メートル。車道幅員六メートルの二車線。将来は、東海環状自動車道からも直結され、地域間交流、観光産業の発展に期待が高まります。



開通テープカット



谷汲踊で祝福

「岐礼農業集落道」完成

谷汲岐礼地区で農業集落道が完成し、一月二十四日に開通式が行われました。地元園児の鼓隊演奏などで完成を祝いました。この集落道は、五年前に着工されたもので、橋梁(徳鍋橋)を含む総延長九九七メートル、幅員四メートルです。



地元園児による鼓隊演奏



揖斐広域斎場が完成しました

4月1日より受付を開始します

平成十五年十一月から建設を進めてきました揖斐広域斎場が、このほど完成し、本年四月一日から業務を開始します。

この斎場は、従来の火葬場のイメージを一新し、荘厳な雰囲気を感じさせた近代的な施設で、火葬棟、待合棟および式場の三棟からなり、火葬をはじめ、最近の住宅事情を考慮して、通夜・葬儀(告別式)といった一連の葬送行事を行うことができます。また、ご遺族の皆様によすらぎと追想の時間を過ごしていただけるよう、温かい空間で故人を偲ぶにふさわしい斎場としました。

とくに火葬炉は最新の技術を取り入れた無臭、無煙、無塵の炉で環境対策に万全を期しており、周辺環境についても樹木を配して人に優しく自然との調和を図っています。

今後は住民の皆さまの多様な要望にお応えできるよう努めます。

また、内覧会を次のとおり開催します。

日時 平成17年3月12日(土) 13日(日) 19日(土) 20日(日) いずれも午前9時から午後4時まで
場所 大野町大字松山小字松山470番地 揖斐広域斎場



なお、ご利用の方法などは次のとおりです。

1 利用手続き

- 1 利用申請**
(1) 申請場所・方法(犬・猫を含む)
死亡届提出後、利用日、利用時間を各町役場(振興事務所を含む)の受付窓口で直接お申し込みください。(電話不可) 役場閉庁時は、宿日直窓口で直接お申し込みください。
- (2) 申請可能な日時**
3月6日24時間受付可能です。
- (3) 利用申請に必要な書類(役場窓口で必要となる書類)**

- ア. 死体 死胎 死亡診断書、印鑑
- イ. 身体の一部 医師・助産師の証明書
- ウ. 産汚物 病院等の事業所の所在地が確認できる書類
- エ. 犬・猫 免許証又は健康保険証など申請者の住所が確認できる書類

利用料金

種別	単位	使用料		備考	
		区域内の者	区域外の者		
火葬炉	大人	10,000円	45,000円	12歳以上の者	
	小人	5,000円	31,000円	12歳未満の者	
	死胎	2,000円	10,000円		
	身体の一部	1,000円	5,000円		
	産汚物	1,000円	5,000円	20kgまで	
犬・猫	1体	1,000円	50kgまで	20kgまで	
		2,000円			
式場	式場1(菊の間) (遺族控室1) (偕侶控室1)	1回	24,000円	96,000円	通夜のみ
		1回	24,000円	96,000円	告別式のみ
	式場2(蓮の間) (遺族控室2) (偕侶控室2)	1回	48,000円	192,000円	通夜から告別式
		1回	36,000円	144,000円	通夜のみ
祭壇使用料	1回	25,000円	100,000円	告別式のみ	
		72,000円	288,000円	通夜から告別式	
待合室	和室・洋室	1室	3,000円 1時間増す毎に1,000円	15,000円 1時間増す毎に3,000円	1室3時間以内
霊安室		1回	3,000円	9,000円	24時間以内

- 備考**
- この表中「通夜のみ」とは、17時から翌日の9時まで、「告別式のみ」とは、9時から16時まで、「通夜から告別式」とは、17時から翌日の16時までとする。
 - 式場において行われる通夜は、21時までとし、21時から翌日の9時までの時間帯の遺体(棺)は、それぞれの遺族控室等へ移動するものとする。
 - 「区域内」とは、死亡者若しくは喪主が本連合の構成町の住民基本台帳に登録され、または外国人登録原票に登録されている場合をいい、死胎については母が、身体の一部等については本人が構成町の住民基本台帳に記載され、または外国人登録原票に登録されている場合をいい、産汚物については、当該使用に係る病院等の事業所の所在地が構成町内にある場合をいう。ただし犬猫の火葬については、その申請者が構成町の住民基本台帳に登録され、または外国人登録原票に登録されている場合をいう。
 - 「区域外」とは、前項に定める場合以外のものをいう。
 - 使用時間を算定する場合において1時間未満の端数を生じたときは、これを1時間に切り上げるものとする。

2 利用にあたって

- 1 利用日時**は厳守してください。
- 2 料金の支払い**
使用許可書交付後斎場使用までの間に、役場会計窓口、指定金融機関において納付してください。ただし、休日など納付ができないときは、斎場で納付してください。
- 3 休場日**
① 火葬炉 一月一日、友引の日
② 式場 一月一日、友引の日
告別式 十二月三十一日、一月一日
通夜 および友引の前日
③ 待合室 一月一日、友引の日
- 4 開場時間**
午前9時～午後5時
利用当日は、火葬許可証、使用許可書、領収書をご持参ください。
- 宮型霊柩車の乗り入れは禁止とします。
- 柩にはビン類・カン類・プラスチック製品・ドライアイスなど絶対に入れないでください。
- 犬、猫の搬入は、木箱、段ボール箱、ビニール袋などを利用し汚物、汚水及び臭気が外へ出ないようにして持参してください。(お骨は拾えません)
- 飲食物の持ち込みは自由ですが、その後始末は各自責任をもってお持ち帰りください。
- 所定の場所以外での喫煙は、ご遠慮ください。
- 生花などの設置は係員の指示に従ってください。
- 式場・待合室は、年忌、法事等のみの利用はできません。
- その他、係員の指示に従ってください。
- 集落内道路の通行は、地域住民の皆様にご迷惑のかからないようお願いします。

広域斎場は、公共施設です。心づけは、一切ご遠慮します。ご協力をお願いします。

健康 コーナー

平成17年度 揖斐川町健康診査 予定

がん検診

★受診日の約1か月前に、案内を配布又は郵送します。

健診名(料金)	内 容	対象年齢
胃がん検診 (800円)	胃部X線間接撮影：バリウムを飲んで、胃エックス線写真を7枚撮影します。胃がん・胃潰瘍・胃ポリープ・十二指腸潰瘍などが発見できます。	40歳以上
〔胃がん検診 注意事項〕 胃腸の病気で治療中、手術をした方は主治医とご相談ください。 胃がん検診は他の検診に比べ身体的負担が大きく体調を損なう恐れがあります。特に次のような方は、医療機関での検診をお勧めします。 ・開腹手術（胃や腸、胆のう、虫垂炎、憩室等）を受けたことのある方 ・お腹の張っている方や便秘の方 バリウムが体内に残り排泄されずに固まると腸閉塞などの危険性があります。 ・誤飲をよくされる方 バリウムが気管支に入ると肺炎の原因となることがあります。 ・高齢で体力のない方 検査台の上で体の向きを変えますので、転落の危険性があります。 妊娠中の女性の場合は、お腹の子どもに影響が出る恐れがあります。妊娠中は検診を受けないで下さい。 症状のある方は、検診を待たずに早めに医療機関を受診することをお勧めします。		
大腸がん検診 (300円)	便潜血検査(2日法)：採便された便の中に血液が含まれているかを検査します。	40歳以上
前立腺がん検診 (400円)	PSA値測定(血液検査)：血液の中に含まれるPSA(前立腺特異抗原)を測定します。	50歳以上男性
子宮(頸)がん検診 (700円)	細胞診：膣内に綿棒またはヘラを挿入し細胞を採取して行います。内診を行います。	30歳以上女性
〔子宮がん検診 注意事項〕 子宮全摘手術をした方は、主治医とご相談してください。 町では子宮頸部のみの検診となります。子宮体部の検診は行いません。		
乳房がん検診 (500円)	視触診：乳房を観察し、乳房のくぼみや引きつり、しこり等がないか診ます。 超音波検査：仰向けになり、ゼリーを塗って超音波を当て、乳房の画像を見ます。	30歳以上女性
乳房X線撮影 (200円)	左右の乳房を側面から1回ずつレントゲン撮影します。乳房検診当日、受付で希望を申し出てください。	50歳以上女性
〔乳がん検診 注意事項〕 乳房のしこり、乳頭分泌等の自覚症状のある方は、詳しい検査のできる医療機関への受診をお勧めします。		
甲状腺がん検診	視診、触診、超音波検査	乳房がん検診とセットで行います。30歳以上女性

その他の健(検)診

★受診日の約1か月前に、案内を配布又は郵送します。

結核検診(無料)	胸部X線撮影：胸のエックス線写真を撮影します。	65歳以上
基本健康診査 (900円)	問診、身体計測、血圧測定、肝機能・腎機能・血糖・貧血・脂質代謝検査（医師が必要とした場合：HbA1c、心電図、眼底検査）	40歳以上で他で健診を受ける機会のない方
肝炎ウイルス検診 (500円)	血液検査（基本健診と同時に行います）：B型・C型肝炎ウイルス検査をします。	基本健診を受ける40歳から5歳刻みで70歳までの方、要指導該当者
婦人健康診査 (500円)	問診、身体計測、血圧測定、尿検査、肝機能・腎機能・血糖・貧血・脂質代謝検査、希望者のみ骨密度測定（500円）	18歳～39歳女性
骨粗しょう症検診 (500円)	上腕のレントゲンを撮り、骨密度を測定します。	40・45・50・55・60・65歳女性
歯周病疾患検診 (800円)	歯科医による検査です。	30歳以上

年1回は必ず健康診査を受けて、病気の早期発見・早期治療に役立てましょう！

平成16年度受けられた方には、同じ頃に案内をお届けします。

お申し込み、お問い合わせは 揖斐川保健センター (Tel 23-1511) または下記まで。

〔谷汲保健センター (Tel 56-3036)・春日保健センター (Tel 58-0007)・久瀬振興事務所 住民福祉課 (Tel 54-2111)〕
〔坂内振興事務所 住民福祉課 (Tel 53-2111)・藤橋振興事務所 住民福祉課 (Tel 52-2111)〕

図書館へ行こう!



新町図書館利用の 皆さんへ

一月三十一日に揖斐川町は一町五村で合併し新しくスタートいたしました。

従来がそれぞれ

揖斐川町立 揖斐川図書館

揖斐川町立 谷汲図書館

揖斐川町立 坂内図書館 という名称になりました。

三月三十一日まで
は業務内容は従来と同じですが、四月一日より以下のように一部変更いたします。

揖斐川町立 揖斐川図書館



住所 揖斐川町上南方二五一

中央公民館東隣

TEL (三三)〇二一九

開館時間

従来通りです。

火曜日から金曜日までは
九時から五時三十分まで
土曜日、日曜日、祝祭日
は九時から五時まで

休館日 毎週月曜日

(祭日が月曜日になる場合も休館)

祝祭日開館の翌日、月末
整理日。

祝祭日が金曜・土曜、日
曜になる場合は次週の火
曜日が休館です。

その他 年末年始、町
の行事などで臨時休館に
なる場合があります。

● 図書・AVの貸し出し

図書利用カードは従来
のカードが使用できま
す。はじめての方はカ
ードをご希望の図書
館で発行いたします。

● 本とAVの貸し出し数と期限

図書、雑誌合わせて一人十冊まで

期間 二週間

AV (ビデオ、CD、カセット)

一人二点まで

期間 一週間

原則として同一家族でも 本人以外
のカードは使用できません。

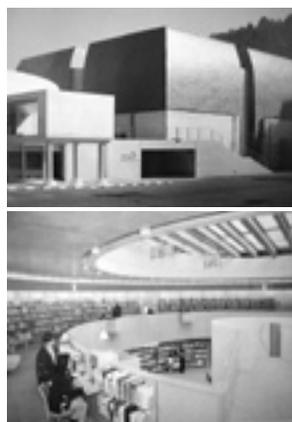
● 本、雑誌の返却について

開館日には必ずカウンターへお持ち
ください。休館日には図書館向か
つて左側にある返却夜間ポストへお入
れください。

● ビデオ・CD・テープの返却について

必ずカウンターへお持ちください。
その他、本の予約・本のリクエスト
・コピーサービス(有料)などは従
来通りです。

揖斐川町立 谷汲図書館



住所 揖斐川町谷汲名礼

二六四一二

サンサンホール内

TEL (五六)三七三三

開館時間

開館日はすべて午前九時
から午後五時までです。

その他利用規定は揖斐川図書館と
同じです。

揖斐川町立 坂内図書館



住所 揖斐川町坂内広瀬一六六一

坂内交流センター内

TEL (五三)三八六〇

開館時間

開館日はすべて午前九時
から午後五時までです。

その他利用規定は揖斐川町図書館・
谷汲図書館と同じです。

各図書館「今月の催し」から

揖斐川図書館

三月五日(土) 一時から

おひな祭り「カルタとり大会」

面白いカルタがあるよ。

お母さんもお父さんもおじいちゃん
もおばあちゃんもみんな一緒に来てね。

おはなしの
まど

三月五日(土) 二時から

おはなし会

絵 本 「ちいさなねこ」
手袋人形 「かくれんぼ」
ほか

話題の一冊

「わが子の気持ちがわからなくな
る前に読む本」

精神科医 小林絢子

子どもが大きくなるにつれて、子
育ての悩みも変わっていくもの、子
どもの成長にそってわかりやすく伝
えてくれる精神科医からのやさしい
子育てアドバイス。

今月は紙面の

関係で新着図書
の紹介ができま
せんでしたが
新着コーナーに
沢山並べてあり
ますのでご覧
ください。



新揖斐川町教育委員会 のお知らせ

揖斐川町教育委員会は、一月三十一日から次の場所です業務を行います。よろしくお願ひします。

○学校教育課・社会教育課

揖斐川町谷汲名札265-43

(谷汲文化会館)

電話 56-3200

FAX 56-3210

○スポーツ振興課

揖斐川町上南方853-49

(揖斐川健康広場)

電話 21-3100

FAX 23-0086



谷汲文化会館



揖斐川健康広場

坂内小学校児童のアニメ作品が「パナソニック賞」を受賞

二月六日(日)、多治見市文化会館で開催されました「平成十六年度生涯学習視聴覚フォーラム」で、坂



内小学校の児童たちが「パナソニック賞」を受賞しました。

昨年の五月と八月に開講された「アニメキッズ教室」に参加した八名の児童がアニメ作品のすべてをビデオに編集し、県の視聴覚教材作品コンクール(生涯学習視聴覚フォーラム実行委員会主催)に応募したところ、その内容が高く評価され、今回の受賞となりました。

表彰式に参加し、他の受賞作品を鑑賞した坂内小二年生の重綱祥平君は「僕ももっと勉強をして、今日観させてもらったようなすごい作品を作れるようになりたいです」と感想を述べていました。

「中央公民館まつり」開催しました!

中央公民館を拠点として生涯学習を楽しんでいる皆さんの一年間の学習発表として、「中央公民館まつり」が今年も一月十五日(土)・十六日(日)

の二日間にわたり開催されました。中央公民館本館の一階ロビーでは、子ども会による凧やカレンダーなどの作品展示や料理サークルによるバザーが、公民館内の各会議室内では、芸術サークルによる作品展示がそれぞれ行われました。



大ホールでは、地元揖斐高等学校生活環境科の生徒の皆さんによる活動発表とファッションショーが行われ、その後、芸能発表として踊りやコーラス、太鼓、手話による寸劇などが発表されました。いずれも素晴らしいパフォーマンスが繰り広げられました。

「2005チャレンジ」開催!!

一月十六日(日)に、揖斐川町中央公民館駐車場で「2005チャレンジ」が開催されました。幼児から中学生まで、合わせて三十九名の

元気な子どもたちが集まり、シンプルだが奥の深い遊びにチャレンジしました。

当日行われたチャレンジは、おはじきダーツ、くつ飛ばし、豆うつし、紙ヒコーキとばし、輪投げの五種目。幼児〜小学三年生までが「低学年以下」、小学四年生〜中学生までが「高学年以上」と二つの階級に分かれ、それぞれの階級で最高記録を目指してがんばりました。



遠くまでとんでけ〜(くつ飛ばし)

うまくうつせるかな?(豆うつし)



よ〜くねらいを定めて…(輪投げ)

当日はあいにくの天気となり、途中で終了となりましたが、各種目会場では、ハプニングや新記録が生まれるたびに、子どもたちの歓声と笑い声がこだましていました。



平成十七年度社会教育 学級「ことぶき大学」 学級生募集

揖斐川町教育委員会では、平成十七年度社会教育学級「ことぶき大学」の受講生を募集しています。

■参加資格 およそ60歳以上の方
■期間 4月～翌年3月まで、毎月1回開催
(8月と1月は休み)

■場 所 揖斐川中央公民館ほか
■内 容 時事・教養・歴史に関する講演、バス研修など
■会 費 学習費として1000円を、申込時にお支払
ください。

■募集締切 4月5日(火)

申込用紙を揖斐川中央公民館窓口にて配布いたしております。

また、電話でのお申込受付も可能です。お問い合わせは揖斐川中央公民館(22-1120)までお願いします。

新揖斐川町の皆さんの多くのご参加をお待ちしております。

「むかし話を楽しむ会」に 「参加ください！」

揖斐川町に伝わるむかし話を楽しむ会を開催します。お友だちやお家の方々といっしょに見に来てください。

■日 時 3月26日(土)
午前9時50分より

■場 所 揖斐川歴史民俗資料館民家

■参加費 無料

■持ち物 おわんとおはし

(終了後は囲炉裏を囲んで、お餅を焼いたり、豚汁を頂きます)

■内 容
第一部 お話 (小島の話)
紙芝居 (大和の話)
人形劇 (北方の話)
第二部 ミニ音楽会
講師 雨森木綿先生
遠藤里美先生

※詳しいお問い合わせは、揖斐川歴史民俗資料館(22-5373)までお願いします。

陸上コーチ募集

四月に、揖斐川町陸上少年団が発足します。

町内の方で、少年団活動に理解のある方、子供たちと遊びながら体力づくりに協力していただけませんか。左記の日程で打ち合わせ会を開催したいと思います。

賛同していただける方は、ぜひお集まりください。

■日 時 3月6日(日)
午後7時より

■場 所 揖斐川健康広場
※詳しいお問い合わせは、小石さん(22-4443)まで

揖斐川町野球連盟加盟 チーム募集のお知らせ

皆様ご存知のとおり今年一月三十一日に、一町五村の町村合併により、新揖斐川町が発足しました。そこで、来年度から揖斐川町野球

連盟に旧五村からも参加していただけるように、加盟チームを募集いたします。

なお、旧揖斐川町内で、新チーム結成などにより参加を希望される場合も、お申込ください。

■申込期限 3月12日(金)まで
■申込先 揖斐川町社会教育課
坪井(56-3200)まで

地区公民館活動のお知らせ

☆北方公民館(23-1385)
《北方公民館まつり》
■日 時 3月13日(日)
午前10時～午後3時30分

■場 所 北方公民館および
北方小学校体育館

☆大和公民館(22-3925)
《大和公民館まつり》
■日 時 3月13日(日)
午前9時～

■場 所 大和小学校体育館

☆揖斐公民館(23-1288)
《揖斐公民館まつり》
■期 日 3月20日(日)
午前10時～

■場 所 揖斐公民館

☆清水公民館(23-1380)
《ふるさとまつり》
■日 時 3月20日(日)
午前9時～午後4時

■場 所 清水公民館

☆小島公民館(23-1381)
《家庭教育学級》
■日 時 3月7日(月)
午前9時30分～

■場 所 小島小学校
《公民館まつり》
■日 時 3月13日(日)
午前9時～

■場 所 小島公民館および
小島小学校体育館

《にこにこ学級「お別れ散歩」》
■日 時 3月17日(木)
午前10時～

■場 所 小島公民館

《みんなの広場》
■日 時 3月5・12・19・26日
(毎週土曜) 午前9時～

■場 所 小島公民館

☆胥永公民館(22-3750)
《胥永公民館文化祭》
■日 時 3月20日(日)
午前9時～午後4時30分

■場 所 胥永公民館

※皆さまのご参加をお待ちしております。

第4回 大和保育園 読み聞かせ開催!!



一月二十九日(土)、大和保育園で第四回目の読み聞かせが開催され、前回参加した大和小四年生女の子七名に加え、今回は二年生の女の子二名と幼稚園の子一名が新しく参加しました。今回は、読み聞かせに加えて紙芝居や指人形でのあいさつ、折り紙なども行い、園児の皆さんも大感激で喜んでいました。

歴史民俗資料館だより



博物館・歴史民俗資料館紹介

その1

新しい揖斐川町は越美・伊吹山系より流れ出る粕川・根尾川が、揖斐川本流に合流し西美濃の大地を形成し、山地より平野にかけ、西美濃の歴史文化を育んだルーツの地です。新揖斐川町誕生により、旧町村の歴史文化施設が連携し、先人の叡智を探り、先人の足跡に学びながら、新揖斐川町の真の歴史文化を体系化する課題と新しい文化創造に寄与する施設です。

一 「森の文化博物館」(春日地区)

山間の長者の里にあり、森と共に暮らす中で育んだ薬草・炭焼きなどの資料や映像による春日の祭りを展示紹介しています。

- ・ 開館期間 三月二十一日～十二月二十八日
- ・ 開館時間 九時～十七時
- ・ 休館日 水曜日
- ・ 入館料 高校生以上 200円
小中学生 100円
(ただし祝日の場合は翌日)



森の文化博物館

博物館の付属施設として「森の染織工房 アトリエのS」があり、四季折々の植物と古くから親しまれてきた薬草を染料とした染め体験ができます。(要予約・有料) また伝承されてきた「のの機織り」も見学できます。

お問い合わせ TEL 0585・58・3111
森の文化博物館内



森の染織工房アトリエの

二 藤橋地区には、藤橋城をはじめ

藤橋歴史民俗資料館、天文台、徳山民俗資料収蔵庫など多数の文化施設があります。

■「藤橋城(西美濃プラネタリウム)」

「城の中にあるプラネタリウム」として全国的に知られています。その日の夜空と月ごとのテーマについて専門職員による生解説が楽しめます。

・ 開館期間 四月一日～十二月三十日

- ・ 開館時間 十時より十六時三十分まで
- ・ 入館料(藤橋歴史民俗資料館と共通)

高校生以上 500円
小中学生 250円
幼児 100円



藤橋城(西美濃プラネタリウム)

■「藤橋歴史民俗資料館」

藤橋城の隣に約二百年前の茅葺民家を五棟移築復元して、山村の生活を伝える民具が展示されています。自然と共に暮らした先人の知恵をしのぶ民俗文化財がご覧いただけます。

- ・ 開館期間、時間、入館料は藤橋城(西美濃プラネタリウム)と同じ



藤橋歴史民俗資料館

■「徳山民俗資料収蔵庫」

旧徳山村の「山村生産用具」五八九〇点におよぶ国指定重要有形民俗文化財が収蔵展示されています。山村生産用具の収蔵は国内最大といわれ、自然と共生してきた山村の生活を道具を通して学ぶことができます。

- ・ 開館日 土・日・祝日

・ 開館時間 四月～十月

十月～十月 十時～十七時

十一月～三月 十時～十六時

- ・ 入館料 高校生以上 300円

小中学生 150円

※この施設は「藤橋道の駅」内にあります。

■「藤橋西美濃天文台」

県内最大級の口径六十センチの反射望遠鏡で満点の星空を観察できます。間近に迫る月のクレーター・惑星・星雲・星団の姿は、宇宙の神秘を感じさせてくれるでしょう。

- ・ 毎月の公開日のほか、予約により随時公開しています。

・ 利用料 高校生以上 300円

中学生以下 200円

来月は坂内民俗資料館、久瀬民俗資料館、谷汲郷土資料館、揖斐川歴史民俗資料館の紹介をします。

窓口だより

順不同
敬称略

末永くお幸せに…

地区	夫	妻
上野	榎本弘司	南嶋聖子
上野	土川洋功	高井美恵子
谷汲神原	森本利克	佐口由里子
日坂	坂崎建	高橋みか

誕生おめでとう！

地区	お父さん	お母さん	赤ちゃん
雇用促進住宅	内藤和見	のぞみ	なみ美と那
雇用促進住宅	森本大介	美里	だいのり大翔
下町	坪井信親	麻里	のり徳輝
前島	牧村悟	眞澄	とも朋佳
清水	高殿秀明	祐子	り理む夢
島	大野真司	亜紀	ひ日暖
五反田	野原隆広	里子	い唯吹
上野	林康弘	朱美	りよう亮太
白檜	末松武	京子	あい愛麗
和田	窪田靖久	麻美子	あや彩人
谷汲長瀬	和田徹	由紀子	しん慎也
谷汲徳積	大口雄三	奈美子	ゆう悠悟
谷汲徳積	鳥澤忍	友紀	ぜん善

おくやみ申し上げます

地区	氏名	年齢
北方1区	廣瀬菊江	86
北方1区	長屋佐一	82
北方1区	加野昇	69
北方6区	細野幸一	84
大和台	長屋ぶゆん	94
昭和町	清水なみゑ	91
七間町	中洞きんの	93
特養	出口志う	99
福島	若原眞彌	70
上野	早見正市	93
和田	高橋みさを	65
谷汲岐礼	正村すゑを	88
谷汲名礼	内藤ヲソヨ	91
谷汲徳積	大口逸子	64
春日六合	野原勉	76

広報掲載希望の方は届出の際、窓口にて「広報掲載申込書」をお出しください。

	(平成17年2月1日現在)	対前月比	対前年同月比
人口	26,711人	+5	-165
男	12,838人	+3	-120
女	13,873人	+2	-45
世帯数	8,176世帯	+1	+9

農業振興地域(農用地区域)からの除外申請について

農地(田・畑)を住宅用地、山林などに転換(転用)するためには、次の手続きが必要です。

農業振興地域からの除外申請

三月三十一日締め切り

現在、農地である土地を農地以外の用途にするためには「農業振興地域(農用地区域)からの除外申請」により県知事の許可を受けなければなりません。

申請される方は、3月31日までに掛斐川町役場 農林振興課(農業委員会事務局)又は各振興事務所基盤整備課(谷汲振興事務所は基盤整備二課)までお申し出ください。

ただし、次の要件に注意してください。

- 農用地区域外に代替する土地がないこと。
- 除外後の農用地区域の団地性、集団性が保たれること。

● 国の補助による土地基盤整備事業の実施中または、完了(換地)後8年以内の土地を含まないこと。

※県よりの許可は町の審議会を経てされます。



国民年金保険のお知らせ

国民年金保険料納付額証明書 の送付について

社会保険庁では、平成16年中に国民年金の保険料を納められた方に対して、「国民年金保険料の納付額のお知らせ」を2月下旬から順次お送りいたします。

この「国民年金保険料の納付額のお知らせ」は、所得税の確定申告書を作成するときなど、納めた保険料額を確認するために必要な場合がありますので、大切に保管していただくようお願いいたします。

年金制度が変わります

昨年、国民年金改正法（国民年金法等の一部を改正する法律）が成立し、さまざまな改正が行われることになりました。

平成17年度の国民年金の保険料 が変わります

平成17年度以後の国民年金の保険料につきましては、法律では、平成16年改正時の価格表示で保険料額が定められています。そして、それぞれの年度ごとに定められた保険料額にその年度の保険料改定率を乗じて得た額が、その年度の保険料になります。

※平成17年度の保険料改定率は1と定められたため、平成17年4月分

からの保険料額は13,580円となります。

口座振替割引制度が導入されます

平成17年4月より口座振替で納付されている方の希望者に、口座振替割引制度が導入されます。通常は納付対象月の翌月が保険料の納付期限ですが、申出により当月に口座振替を行う場合に保険料が1ヵ月につき40円（予定額）割引が適用されます。※割引額については、毎年見直しを行い決定されます。

なお、4月分の保険料より早収割引をされる方につきましては、3月分の保険料の口座振替日が4月末日であるため、平成17年4月の末日には、3月分と4月分の2ヵ月分の保険料が引き落とされることとなりますので、留意願います。

さらに、前納（4月にまとめて1年分を口座振替）にすると、1年で3,420円の割引になります。（現金払いでは2,890円です。）

※1年前納の口座振替申込書は役場にもありますが、平成17年3月上旬までに社会保険事務所にお申し込みいただく必要がありますので、お早めにお申し込みください。

第3号被保険者の届出もれが救済されます

過去に第3号被保険者期間の届出漏れがある場合、現在は届出日から遡及して2年前までの期間しか保険料納付済期間に算入されず、それ以

前の期間は、「保険料を未納している」と同じ取扱いになります。

気づかないままですと、将来年金をもらうときになって、もらえる年金が減額になったり、場合によっては受給権を満たせず年金をもらえなくなってしまうことにもなりかねません。

そこで、今回の改正で平成17年4月より、特例の届出をすることによって2年前以前の未届期間についても、納付済期間として認められるようになります。

また、施行後2年以上遅れて届出した場合に、やむを得ない事情があれば、2年前以前の期間についても納付済期間に算入されます。

特例の届出につきましては、原則として現行どおり、事業主経由で社会保険事務所に提出していただきます。

免除基準の変更および免除の遡及承認がされます

1. 免除基準の変更 （平成17年4月施行）

現行の免除制度の所得要件は4人モデルを基準に設定されています。若年層の保険料納付率が低迷しているなか、若年層に多い単身世帯の基準は他の世帯類型と比べて厳しいものとなっていることなどを踏まえ、単身世帯の所得要件が緩和されます。

2. 免除（学生納付特例、若年者納

付猶予を含む）の遡及承認（平成17年4月施行）

改正前は、申請日の属する月の前月以後について免除されることとなっていました。したが、改正後は、免除周期の始期（申請免除であれば7月「ただし、風水害や失業などの理由である場合はその事由の発生した前月」）まで遡って承認されることとなります。※具体的には下表のとおりです。

申請時期	17年4月	17年5月	17年6月	17年7月	17年7月～18年7月
承認開始	17年3月	17年4月	17年4月	17年4月	17年7月
承認終了			17年6月		18年6月

若年者納付猶予制度が創設されます

今までは、若年者が免除申請を行った場合、世帯主である親と同居していると世帯主の収入が多ければ免除が認められませんでした。今回の改正で平成17年4月より、30歳未満の若年者については、本人と配偶者の所得が免除に該当すれば、保険料の納付が猶予されることとなります。

詳しくは、大垣社会保険事務所までお問い合わせください。

〒503-8555 大垣市八島町114
TEL(0584)78-5166

地域子育て支援センターのお知らせ

TEL 22-0310

揖斐川町地域子育て支援センターは子育て中の親子の遊びの広場です。揖斐川町の方でしたらどこの地区からの参加も歓迎いたしますのでお気軽にご来所下さい。

三月に入ると少しずつ暖かくなってきました。散歩のつもりで、お子さんと一緒に遊びに来て下さい。

開所日：年間を通して、土日曜日、休・祭日以外は午前中開所しています。
場 所：揖斐川町三輪一三八八 揖斐保育園内

2日(水)	お話ルーム(パクパク)
3日(木)	育児相談・0歳児交流
4日(金)	健康セミナー
9日(水)	誕生会(2・3月生まれ)
10日(木)	育児相談・1歳児交流
11日(金)	リサイクル交換会
16日(水)	お別れ遠足
17日(木)	育児相談・2・3歳児交流
23日(水)	園庭開放・お別れ会

※育児相談日、年齢別交流：育児不安の解消に！ 出かけてみてください。お待ちしています。

電話での育児相談(随時受付 9時～16時)も行っておりますのでご利用ください。

健康セミナー・講演会……4日(金)

時間 午後1時30分～3時
場所 子育て支援センター室

講師 揖斐厚生病院

小児科 後藤加寿美先生

内容 「感染症」について

リサイクル交換会……11日(金)
「あげます」「譲ってください」のリサイクル会です。詳細は「びつこり便り」をご覧ください。

お別れ遠足……16日(水)

清水公民館広場(清水小学校東)へ10時30分集合
軽食弁当・水筒・レジャーシート持参
雨天は支援センターにて会食しましょう。

飲料水の水質検査に関するお知らせ

岐阜県西濃地域保健所で実施してきました飲料水の水質検査は、行政改革の一環として平成17年3月末で業務を廃止することになりました。平成17年4月以降の飲料水の水質検査は、民間の検査機関又は食品衛生協会の水質検査受付をご利用ください。

また、保健所では今後も飲料水の水質に関するご相談に応じておりますのでご利用ください。

今後の水質検査について

1. 民間検査機関を利用する場合
(財)岐阜県公衆衛生検査センター
岐阜市曙町4丁目6

058124711300

〃 飛騨支所

高山市岡本町2丁目86-2
057713510950

(株)総合保健センター

可児市川合136-8

057416317703

〃 中津川営業所

中津川かやのき町1-21

057316619229

2. 食品衛生協会を利用する場合
西濃地域食品衛生協会

(西濃地域保健所内)

大垣市江崎町422-3

058417311111

(内線419)

揖斐・本巢食品衛生協会

(西濃地域保健所揖斐センター内)

揖斐郡大野町黒野191

058513211530

臨時職員の募集

揖斐川町では次のとおり臨時職員を募集します。

◎保育士

募集人員 19名

応募資格 保育士資格のある方で年齢60歳未満

試用 面接試験を実施

採用 平成17年4月1日

雇用期間 1年間

給 与 日々雇用職員の雇用条件による

勤務時間

月曜日～金曜日、第1・第3・第5土曜日(第2・第4土曜日、日曜日、国民の休日および年末年始を除く)8時30分～16時15分

ただし、時間外勤務有り

応募方法など 履歴書(市販の用紙)に記入して、保育士証の

裏面に記入して、保育士証の

裏面に記入して、保育士証の

裏面に記入して、保育士証の

裏面に記入して、保育士証の

写しを添え3月11日(金)

までに、揖斐川町役場総務課へ提出してください。

〇子育て支援センター職員

募集人員 若干名

応募資格 保育士資格もしくは幼稚園教諭資格のある方で年齢60歳未満

試用 面接試験を実施

採用 平成17年4月1日

雇用期間 1年間

給 与 日々雇用職員の雇用条件による

勤務時間

月曜日～金曜日(国民の休日および年末年始を除く)8時30分～16時15分

応募方法など 履歴書(市販の用紙)に記入して、資格証の写しを添え3月11日(金)までに、揖斐川町役場総務課へ提出してください。

〇保育所パート調理員

募集人員 若干名

応募資格 年齢60歳未満

試用 面接試験を実施

採用 平成17年4月1日

雇用期間 1年間

給 与 日々雇用職員の雇用条件による

勤務時間

月曜日～金曜日、第1・第3・第5土曜日(第2・第4土曜日、日曜日、国民の休日および年末年始を除く)9時～16時

応募方法など 履歴書(市販の用紙)に記入して、3月11日(金)までに、揖斐川町役場総務課へ提出してください。

裏面に記入して、保育士証の

裏面に記入して、保育士証の